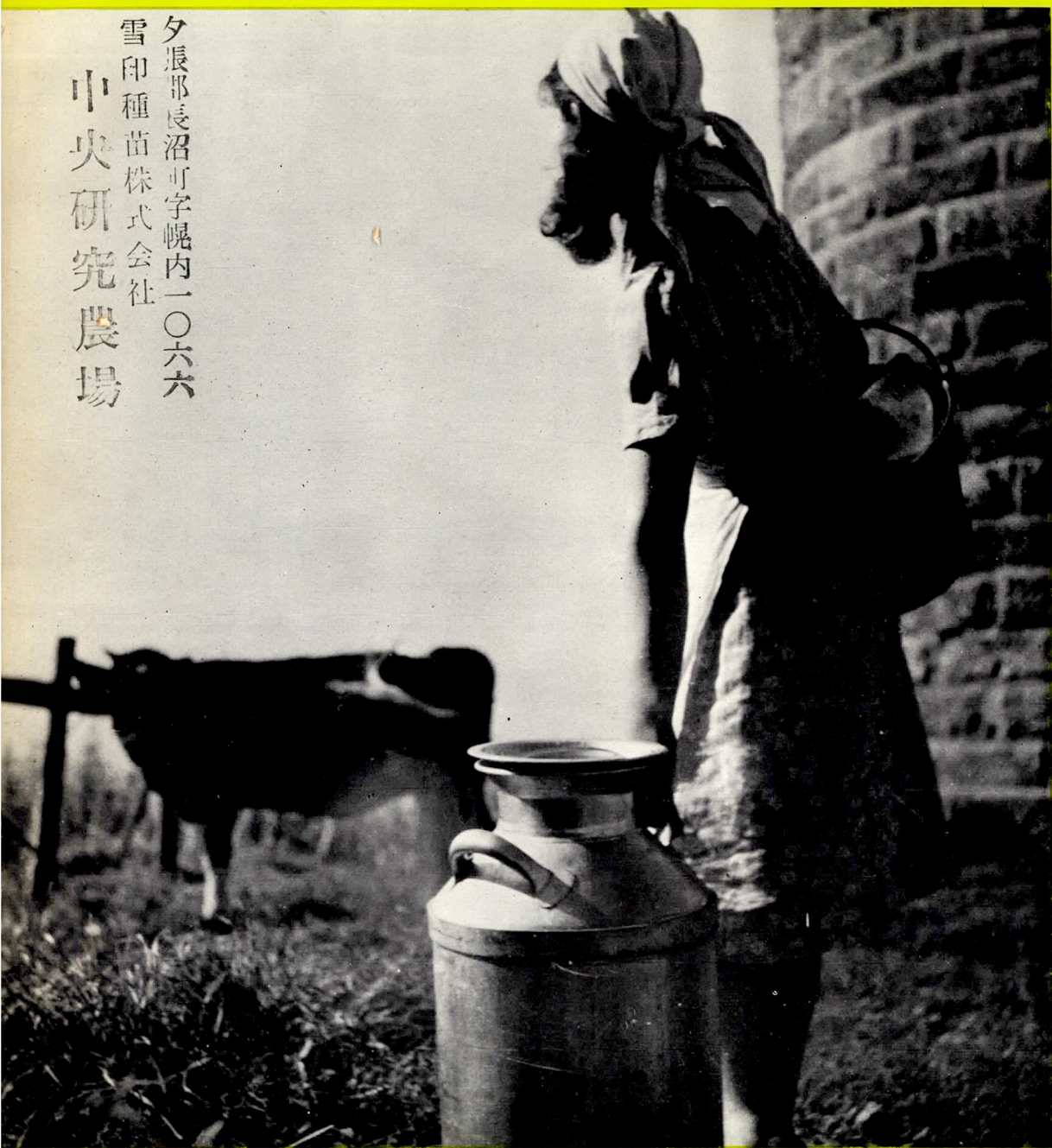


藝園草牧

夕張部長沼町字幌内一〇六六
雪印種苗株式会社
中央研究農場



蔬菜

雪印が
お奨めする

育成選抜品種の解説

ホーレン草(雪印改良ミンスターランド)

(一) 育成選抜の目的

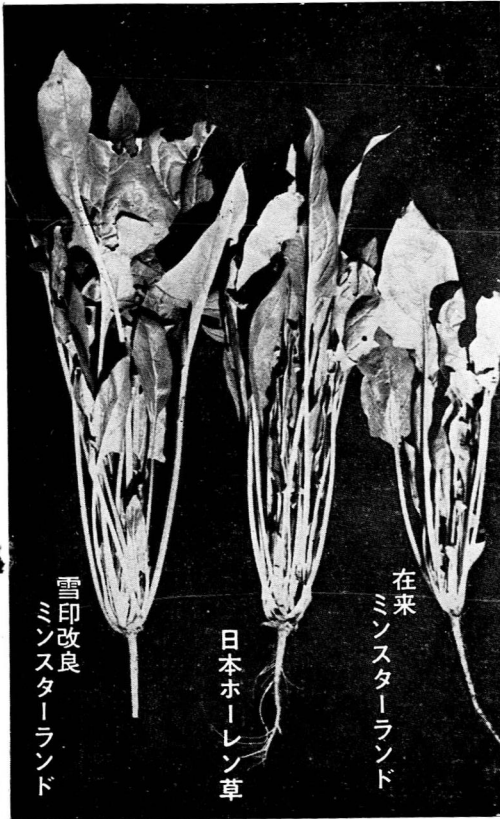
輸入種は厚肉でタンポポの葉のように切込みが深く、品質も劣るので、晩抽系で生育が早く、しかも欠刻が少なく品質の優れた品種の育成をねらいとした。

(二) 育成選抜の経過

改良に着手したのは昭和二十八年で、輸入ミンスターランドの取返しの中から、欠刻二〜三と少なく、生育の早い晩抽系を選

(三) 特性概要 (表参照)

抜した。ホーレン草は雌雄異株のため、選抜を始めた当時、純度を高めるのに苦労したが、そのうち間性(雌雄花を同一株につける)が見つかり爾来、間性株を主体に選抜、系統育成を行ない、紙袋掛けによる自殖、隔離採種を数世代繰返し、選抜固定したものである。従って現在の雪印改良ミンスターランドは間性の割合多く、六〜八割に達し採種上多少の難点も持っている。



五月一日播種、六月十四日調査

品種名	草丈	葉柄長	葉身長	葉幅	葉数	平均量/株	抽蔓率	葉の欠刻
馬城	一三・四	七・五	一三・三	七・三	一三・四	一三・四	一三・四	二
新日	一三・〇	八・四	一三・三	五・五	一三・〇	一三・四	一三・四	二
次郎丸	一四・二	三・三	一四・〇	七・〇	一三・〇	一三・四	一三・四	二
若草	九・〇	四・七	九・四	四・四	九・六	一三・四	一三・四	二
豊葉	六・六	六・八	九・九	三・七	六・六	一三・四	一三・四	二
在来ミンスターランド	三・九	二・六	一四・〇	四・四	三・六	一三・四	一三・四	二
雪印改良ミンスターランド	三・三	二・六	一三・三	三・七	一〇・〇	一三・四	一三・四	二
札幌大葉	三・五	二・四	一三・三	三・七	二・四	一三・四	一三・四	二

ホーレン草品種比較

関東以南の晩秋〜早春播は多肥すると出荷期に幅をもたせることが出来るし、又播種期の幅も拡げられる。

寒雪地帯を除いて越冬も成績が良い。

(四) 栽培利用上の注意

食味は日本ホーレン草に及ばないが、淡白で歯切れ良く、春から秋晩くまで栽培出来る。特に府県の早春播に晩抽、早太りとして能力を発揮している。



雪印改良ミンスターランド